

レクリエーション企画書

【実施日時】 年 月 日 (: ~ :)

【担当者】 _____

【参加人数】 _____ 名

【企画名】

2人の架け橋ボール色分け

【レクリエーションの目的】

- ・2人で協力して作業することで、コミュニケーションを深める
- ・色を見分けることで注意力を高める
- ・手の操作で力加減を調整する練習になる

【レクリエーションの効果】

- ・腕や手をバランスよく動かすことで上肢の動きがなめらかになる
- ・相手と息を合わせることで協調性が育まれる
- ・色を見て判断力や集中力が高まる

【レクリエーションの内容】

- 1、利用者を2人1組にして、1m程度間隔を取り、椅子に平行に並んで座ってもらう
- 2、利用者それぞれの前に赤と青のかごを置き、その間に雨どいを吊るす
- 3、スタッフが雨どいの真ん中に赤か青のボールを置く
- 4、利用者は色を判断しながら、紐を調整してボールを同じ色のかごに入れる
- 5、成功した回数や速さを数えるとさらに盛り上がる

【実施中の注意点】

- ・力の強弱で雨どいが急に傾かないよう、声かけをしながら進める
- ・利用者同士の息が合わずにストレスにならないよう、雰囲気を和らげる
- ・難しい場合はスタッフも声掛けや補助をしていく

【リスク管理】

- ・椅子から立ち上がらずにできるように配置する
- ・疲れた場合は片方の利用者を交代させ、無理をしないようにする
- ・吊るした雨どいや紐が外れないか、事前に点検しておく

【必要物品】

- ・プラスチック製の雨どい(紐・滑車付き)
- ・赤と青のカラーボール(数個)
- ・赤と青のかご(各1個ずつ)
- ・椅子(利用者2人分)

【動画】

